第１６号様式（第１０条関係）

**工事監理報告書（完了検査）（鉄骨造）**

年　　月　　日

　建築主事

工事監理者　（　　）級建築士　　　（　　　）登録　第　　　　　　号

（　　）級建築士事務所（　　　）登録　第　　　　　　号

建築士事務所名

　所在地

氏名

担当者氏名

連絡先（電話　　　　　　　　　　　　　　　）

下記の建築物について、適切に工事監理を行い建築基準関係規定に適合することを確認しましたので、藤沢市建築基準等に関する規則第１０条第１号の規定により報告します。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 建築確認番号確認年月日 | 第号　　　　年　　月　　日 | 建築主氏名又は築造主氏名 |  |
| 建築場所又は築造場所 |  |
| 主要用途 |  | 建築面積 | ㎡ | 延べ面積 | ㎡ |
| 最高の高さ | ｍ | 階数 | 地上　　　階地下　　　階 | 構造 | 造 |
| 備考 |  |
| 所長等 | 課長等 | 課長補佐等 | 主査等 | 担　当 | 起案 | 決裁 |
|  |  |  |  |  | 意見等 |

（注意）

1. 工事監理報告書（完了検査）の記載事項について、中間検査合格証の交付を受けたものは、特定工程後の工程以降の事項について記載してください。
2. 完了検査時には、下記の書類のうち該当するものを用意してください。（中間検査時に確認しているものを除く。）
3. 杭施工結果報告書
4. コンクリート強度試験成績書
5. コンクリート塩分測定報告書
6. 鋼材製品検査成績書
7. 鉄筋ガス圧接試験成績書
8. 溶接技能者資格証明書
9. 非破壊（超音波探傷試験等）検査報告書
10. 柱脚施工チェックシート
11. 工事監理者の検査、確認状況が分かる資料
12. その他状況に応じて建築主事が指定するもの

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 検査・確認項目 | 検査・確認内容 | 検査・確認方法Ａ　目視等による立会い確認Ｂ　計測等による立会い確認Ｃ　写真、規格証明書、試験成績書、計測記録報告書等の書類確認 | 検査・確認結果 |
| １　全体共通事項 | １－１敷地の状況確認 | 敷地の高低差、がけ、擁壁、塀等の状況の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| １－２建築物の外観、形状及び寸法 | 柱、はり、壁、床版の位置、スパン寸法及び階高の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| コールドジョイント、ジャンカ、かぶり厚不足等の施工不良がないことの確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| Ｅｘｐ．Ｊ の位置及び隔離寸法の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| １－３使用材料の品質 | 鉄筋の品質（ＪＩＳ規格又は大臣認定）の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| コンクリートの品質（ＪＩＳ規格又は大臣認定）の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| コンクリートの圧縮強度試験結果が設計強度基準以上であることの確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| ２　地盤・基礎 | ２－１設計地盤の確認 | 支持地盤の位置、種類、支持力等の確認地盤調査計画[ ] 有　[ ] 無地盤補強等の場合、品質の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| ２－２基礎の種類及び基礎ぐいの種類、配筋等 | 基礎の種類、基礎ぐいの工法、長さ、径、位置等の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| 偏心による補強等の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| 基礎フーチング、底版の寸法、主筋の径、本数、位置、定着等の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| 場所打ちコンクリートぐいの主筋等の径、本数、位置、定着等の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
|  |  | かぶり厚さの確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| ２－３基礎ばり | 基礎ばりの断面寸法、主筋、あばら筋（径、本数、位置）、定着方法及び継手工法（種別、位置、長さ）の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| 偏心の有無[ ] 有　[ ] 無偏心に対する補強等の確認及び配筋検査記録の作成 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| かぶり厚さの確認（継手部分、あばら筋及び補強筋等について共通） | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| ３　鉄骨工事Ⅰ | ３－１使用建築材料の品質（鉄骨造の工事部分の鉄筋、コンクリート及び鋼材等） | 鉄筋の品質（ＪＩＳ規格又は大臣認定）の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| コンクリートの品質（ＪＩＳ規格又は大臣認定）の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| コンクリートの圧縮強度試験結果が設計強度基準以上であることの確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| 鋼材、高力ボルト等の品質（ＪＩＳ規格又は大臣認定内容）の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| 鋼材等の許容応力度等の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| ４　鉄骨工事Ⅱ・工場製作 | ４－１製作工場の選定 | 建築物の規模等認定の条件に見合った生産能力があることの確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| ４－２使用建築材料の品質 | 使用した溶接材料の規格と鋼材の組合せの適否の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| ４－３組立て精度の確認 | 開先角度、ルート面、ルートギャップ、食い違い等組立て時の鉄骨の精度の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| ４－４製品検査１（鉄骨部材の寸法及び精度測定） | 鉄骨部材の寸法精度の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| ４－５高力ボルト接合部の処理 | 高力ボルト接合部の摩擦接合面の処理、ボルト孔の径、ピッチ、縁端距離等の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | ４－６製品検査２（溶接接合部の品質） | 溶接継ぎ目の種類（突合せ溶接及びすみ肉溶接）の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| 溶接接合部の内部欠陥、寸法、精度、表面欠陥、ダイアフラムとフランジのずれ、突合せ継手の食違い、アンダーカット、われ外観検査及び超音波探傷検査結果の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| その他の溶接部の外観、形状及び寸法の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| ５　鉄骨工事Ⅲ・現場工事 | ５－１部材 | 柱、はり、ブレース、床版等の配置の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| 柱、はり、ブレース、床版等の寸法及び形状の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| 架構の建方精度の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| ５－２高力ボルト接合部（採用した高力ボルト形式について記述すること） | ５－２－１トルシア形高力ボルト | 現場受け入れ検査（トルク係数値確認及び導入張力確認試験）実施状況の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| ボルトの本数、スプライス数及び摩擦接合面の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| ボルトの径、孔径及び中心距離縁端距離の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| 締付け状態の確認（肌すき、ピンテール破断及びマーキングの状態）の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| ５－２－２高力六角ボルト | 締付け機器の調整及び現場受け入れ検査（導入張力確認試験）実施状況の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| ボルトの本数、スプライス数及び摩擦接合面の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| ボルトの径、孔径、中心距離及び縁端距離の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| 締付け状態の確認（肌すき、ピンテール破断及びマーキングの状態）の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| ５－３現場溶接接合部 | ５－３－１現場溶接部分の外観・形状寸法 | 現場溶接部の部位（確認図書との照合）の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| 溶接継目の種類（突合せ溶接及びすみ肉溶接）の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
|  |  |  | 溶接接合部の内部欠陥、寸法、精度、表面欠陥、ダイアフラムとフランジのずれ、突合せ継手の食違い、アンダーカット、われ外観検査及び超音波探傷検査結果の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| その他の溶接部の外観、形状及び寸法の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| ５－３－２現場溶接部分組立精度 | 開先角度、ルート面、ルートギャップ、食い違い等組み立て時の鉄骨の精度の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| ５－３－３現場溶接部の製品検査 | 外観検査及び超音波探傷検査結果の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| ５－４ブレース接合部 | ブレース接合部の形状、板厚、材質、補剛材等の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| ５－５柱の脚部の構造方法（採用した柱脚の工法について記述すること） | ５－５－１共通 | 柱脚接合工法及び仕様の確認（確認添付図書との照合） | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| ５－５－２認定柱脚 | 柱脚接合工法及び仕様の確認（確認添付図書との照合） | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| ５－５－３露出形式 | アンカーボルトの均等な配置の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| 座金の使用及びナットの戻り止め措置の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| アンカーボルトの定着長さの確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| 柱の最下端の断面積に対するアンカーボルトの全断面積の割合の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  | ベースプレートの厚さの確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| アンカーボルトの孔、孔径及び縁端距離の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| アンカーボルトの締め付け状態の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| ５－５－４根巻き形式 | 根巻き部分の高さの確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| 根巻き部分の立上り主筋の本数及びその頂部のかぎ状加工の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| 立上り主筋の定着長さ（根巻き部分及び基礎）の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| 根巻き部分の帯筋の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| ５－５－５埋込み形式 | 柱の埋込み深さの確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| 側柱、隅柱のＵ字形補強筋等による補強の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| 埋込み部分の鉄骨のかぶり厚さの確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| ５－６床スラブ接合部 | 床構造の形式（合成スラブ）の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| 床版配筋及びシャーコネクター（頭付きスタッド等）の施工状況及び検査結果の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| ５－７帳壁等の接合部 | 緊結金物の取付け状況の確認 | Ａ・Ｂ・Ｃ | 適・不適 |
| 設計図書の内容について設計者に確認した事項 |
|  |
| 不具合の措置及びその部分の検査結果 |
|  |
| 未施工、未検査部分 |
|  |
| 建築主に対して行った報告 |
|  |